

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141

16 年 6 月 13 日

市産業政策課との懇談（下欄記事）に

私たちの声を生かす

■業者が地域振興の主役・振興条例を学ぶ！

3日の交流会には一・二名が参加、最初に振興条例の概要を確認しました。「業者を真ん中に置いて関係機関の力を借りて振興策を作ろうというのはいいね」「でもできた計画は業者の声が入っているのかな」「話し合いの会議が必要」などの意見が出されました。

■地域をもっと知ってほしい（本町人情横町）

若い世代は本町商店街といってもイメージがわからない人が多い。ラーメン屋が4軒あるが、商店街の知人の紹介でテレビ局が入り放映されて「本町にもラーメン屋があるんだ」と。人情横町、アーケドの店、古町が共同で宣伝できるといい。

■暮らしと営業のかかわりを大切に

かつてはまちなかに、薬局あり、八百屋あり、食堂あり、映画館ありで地続きの付き合い交流をして暮らしをつくってきた。中学校の近くのギャラリー。中学生が不登校になり、家の年寄に「学校に行け」と追い出され、ここに毎日来て過ごしていた。いまは普通の人以上の仕事をしている。子供の安心できる場所がない状態。まちなかは、いままでこういう子を受け入れてきた。

■職人・技術者を共同で育成！

建築関連業者で木工体験教室をしている。市にも話しかけて学校ともかかわりたい。そこでは技だけでなく、接客の仕方の勉強もしている。自分たちで大工を育成したい。祭りの責任者になって自治会ともつながりができ地域で信頼関係が出てくると、街灯や火災報知器をつけてほしいと、自治会から仕事が出てきた。

■行政とも連携して

東北大震災の時は、住民生活を支えたのは中小業者。自治体と業者の提携とかも感が必要がある。地域づくりは視野を広げた話し合いが必要。

日程

- 六月一三日青年部総会
- 六月一四日総会方針起草委員会
- 六月一六日商工フェア実行委員会
- 六月一七日財政部会

市中小企業振興策で産業振興課長と懇談

六日民商と市が懇談しました。最初に市の施策と市の外郭団体で経営支援をしているIPC財団の事業の説明を受けました。民商からは高橋会長や野上・高橋副会長から、三日の交流会をもとに、人の顔が見える施策、他市同様の話し合いの場の設置を求める声が出されました。そのなかで高齢化のなかで移動販売を行う業者の役割、江南区で取り組んでいるひな人形の展示などへの支援の必要が出されました。

市からは「とにかくIPC財団のセミナーなどは騙されたと思って参加してほしい。決して敷居を高くしているつもりはない」と強調。相談の内容を聞いたところ、一位が補助金の申請、二位が企業、三位が販路拡大だそうです。民商からも「こんなセミナーをしてほしい」と提案しようということになりました。次回懇談は七月。

経済センサス調査で班会

東山ノ下支部物見山班

役員のところ突然、「こんな袋を持ってきた。どう書けばいいか解らない」「うちにも来ている、たぶんみんなのところにも来ているから、班会を開いてみんなで相談しよう」と、急ぎよ班会を開くことになりました。

当日は五人の方が集まり、経済センサス活動調査は、地域の経済の状態を調べるものであり、民商も資料を活用していることが話されました。

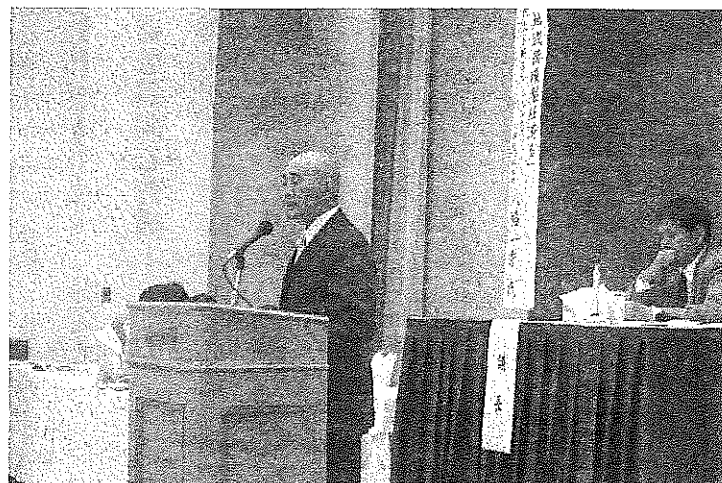
「今までこんなことがあったの？」「ほら見て、らん、丸が付いているだろう。前にもやったことがあるんだ」と話しながら、売上はどうだったかと申告書の控えを見ながら記入したり、税金をこれくらい払ったから売上はこうなるとみんなだわいわい話しながら記入しました。記入が一段落すると、「店に来たお客さんを帰りは家まで送っている。奥さんに安心できると大変喜ばれている」など、店の閉店時間になるまで盛り上がりました。

新商連定期総会が新潟市で開催

六月五日(日)新

潟東映ホテルに於いて、新商連第五三回定期総会が開催され、約百名が出席しました。

冒頭に、渡部新商連会長(亀田支部)があいさつし、「歴史的転換期を迎えている。現在の自民党政治を考え直すと共に、今こそ班・支部中心、会員主人公の民商作りを一緒に考えましょう。」と訴えました。



あいさつをする渡部新商連会長 = 新潟東映ホテル

来賓あいさつでは、森ゆうこ野党統一候補が立ち、「今回の選挙は自由・民主主義・平和を守る闘いです。若い人達やパパ・ママ達も行動を始めている。アベノミクスは格差を拡大しただけで庶民は苦しいだけ。一緒に頑張る現在の悪政を転換しましょう。」と訴えました。

一般討論では八名の方が発言を行いました。上越民商の上野さんは、「役員が動かなければ民商の動きが止まってしまう。」「役員が会員と身近に接する事が重要」と発言。

十日町民商の宮澤さんは、「明るく楽しく魅力ある民商活動を!」と、着ぐるみを使っての署名運動や、軽トラ十七台でパレードを実施し、徐々に活動が明るくなり、会議の出席率も上がってきているとのことでした。

新発田民商の稲葉さんは、今までは事務局主導の活動だったが、徐々に役員中心にしていこうと模索している。会員訪問では、今までは「署名や選挙のお願い・お願い」の訪問でしたが、今は会員の「要望や困りごと」を何とか聞き出そうと奮闘しているとのことでした。

総会後には、中央大学の八幡一秀教授を講師に「中小企業振興で地域循環型経済を」について講演していただきました。その中で、安倍政権の地方創生の問題点や、E U小企業憲章などを学びました。「小企業はヨーロッパ経済の背景である」「まず小企業のことから考えろ」などなど、今後の中小企業振興条例づくりなどに生かせる内容で、大変有意義な時間となりました。

日本母親大会 in 石川・福井

8月20日(土) 問題別集会のテーマ ※希望を連絡 金沢会場

☆change!!~社会を変える、そして自分も変わる~

☆子どもの人権が尊重され、健やかに育つために

~学校・家庭・地域が手を携える~

☆守ろう!日本の食~TPPと食の安全について~

☆ずっと戦後を続けたい ゆるぎない平和の誓いを築いていこう

☆貧困の連鎖を断ち切るために 今、私たちができることは

~日本国憲法をくらしにいかそう!~

☆一億総活躍で女性は輝けるの?

~国連女性差別撤廃委員会の勧告をいかそう~

☆なくそう原発~再生可能エネルギーへの転換を~

福井会場

青年部 主催! 記帳学習会開催

6月21日(火)

18:00~20:00

新潟民商事務所3F

新潟民商青年部からのお知らせです。マイナンバーで何が変わるのか心配な今日この頃ですが、左記の日程で定例の記帳学習会を開催します! 青年部員に限らず、どなたでも参加可能です。

「帳面のつけ方なんて全くわからない!」という方でも大丈夫! その人にあった記帳の仕方を教えます。

また、既に自分で記帳されている方も大歓迎です。帳面や領収書を持ち寄って、さらに知識を深めましょう!



青年部 長崎 誠部長

主催 新潟民主商工会 青年部
新潟市中央区沼津西3丁目10-14 TEL 243-0141

こんな方におすすめ!

- 記帳を始めたい ●簿記を覚えたい
- パソコンで記帳したい ●青色申告したい
- 何が経費になるのか知りたい
- 弥生会計の入力がわからない